

2007年7月30日

## ロシアにおけるトラック生産・販売の合併会社設立について

いすゞ自動車株式会社(以下、いすゞ)は、セベルスタリアフト社[OJSC Severstal-auto] (以下、SSA社)、双日株式会社(以下、双日)との3社合併により、ロシアにおいて、トラックの生産・販売をおこなう新会社(セベルスタリアフトいすゞ株式会社[Closed Joint Stock Company (ZAO) SEVERSTAL-AUTO-ISUZU])を設立することに合意いたしました。尚、本件に関して、2007年7月30日、モスクワにおいて、3社による新会社設立の契約を締結しました。

いすゞは、昨年7月より、小型トラック(エルフ)をSSA社に対してSKD出荷し、SSA社傘下のウリヤノフスキィ・アフトモビルニィ・ザヴォド社[OAO Ulyanovsky Avtomobilny Zavod](以下、UAZ社)にて生産(SKD組立て)・販売を行っております。その後、販売台数は順調に推移しており、将来的にも販売台数の大幅な増加が望めることから、事業体制の強化が急務として3社で検討し、この度の新会社設立となりました。

新会社の所在地はロシアのタタルスタン共和国エラブガで、代表者はヴァシリィ・ボイツォフ氏。また、資本金350百万ルーブル(約16億円)で、出資比率はいすゞ29%、SSA社66%、双日5%となります。新会社の機能は、日本からのSKD車両の輸入、トラックの組立て、ロシア国内販社へのトラック販売ですが、今後、エラブガ工場にトラック組立ての生産拠点を移し、来年6月からのエラブガ工場の操業開始に合わせて、新会社の本格的な営業を開始いたします。

新会社での生産・販売台数は、当面は年間5,000台を計画していますが、ロシア国内でのトラック需要の増加に伴い、将来的には年間30,000台を越える規模の生産・販売台数になるものと予測しております。

<参考：新会社の概要>

会社名	セベルスタリアフトいすゞ株式会社 [Closed Joint Stock Company (ZAO) SEVERSTALAUTO-ISUZU]
所在地	ロシア連邦 タタルスタン共和国 エラブガ市
設立年月	2007年8月（予定）
代表者	ヴァシリィ・ボイツォフ（Vasily Boitsov）
資本金	350百万ルーブル（約16億円）
株主構成	SSA 66% いすゞ 29% 双日 5%
主な事業	商業車の輸入、生産（SKD組立て）、及び販売

以上